

テーマ「男女共同参画情報紙『シンフォニー』」

本市では、市民の皆さまに男女共同参画に対する正しい理解と認識を深めてもらうため、男女共同参画情報紙「シンフォニー」を年2回発行し、人権尊重、男女共同参画、女性活躍推進について各種情報を提供し、啓発を行っています。

現在、広報こおりやまと併せて皆さまに配布するとともに市ウェブサイトにも掲載をしていますが、広報手段の有効性の確認や今後の取組みについて、皆さまのご意見を活用させていただくため、アンケートを実施しましたので、その結果についてお知らせします。

(男女共同参画課)

調査概要

○調査期間	令和5年5月9日(火)～5月18日(木) (10日間)
○モニター数	398名 (男性 172名 女性 226名)
○回答者数	369名 (男性 160名 女性 209名)
○回答率	92.7%

【分析】

《回答者内訳(人)》

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	総計
女性	3	10	40	64	51	35	6	0	0	209
男性	1	5	7	36	41	23	33	13	1	160
総計	4	15	47	100	92	58	39	13	1	369

《男女共同参画情報紙「シンフォニー」について》

- ・「内容までよく知っている」と回答した方は19.5%、「名前は聞いたことがあるが内容は知らない」「全く知らない」と回答した方は、すべての年代で7割超となった。(問1)
- ・「名前は聞いたことがあるが内容は知らない」「全く知らない」と回答した方で、「『広報こおりやま』は見るが、そのほかのものは見ていない。」との回答が63.0%であった。(問3)
- ・電子媒体のシンフォニーについて、「市ウェブサイトで見れることを知らなかった」が最も多く77.8%であった。(問4)
- ・電子媒体のシンフォニーを「知っているが見たことはない」「知らなかった」と回答した方で、「電子媒体(市ウェブサイトに掲載)があることをそもそも知らなかった」が39.0%であった。(問6)
- ・シンフォニーを「紙媒体」で希望する方は51.2%、「電子媒体」で希望する方は24.9%、「どちらでも読みたい」方は23.8%であった。(問7)
- ・男女共同参画に関する情報を収集する手段として最も希望されたのは、広報こおりやまの特集記事66.7%、次いで市ウェブサイトが29.8%であった。(問8)

【考察】

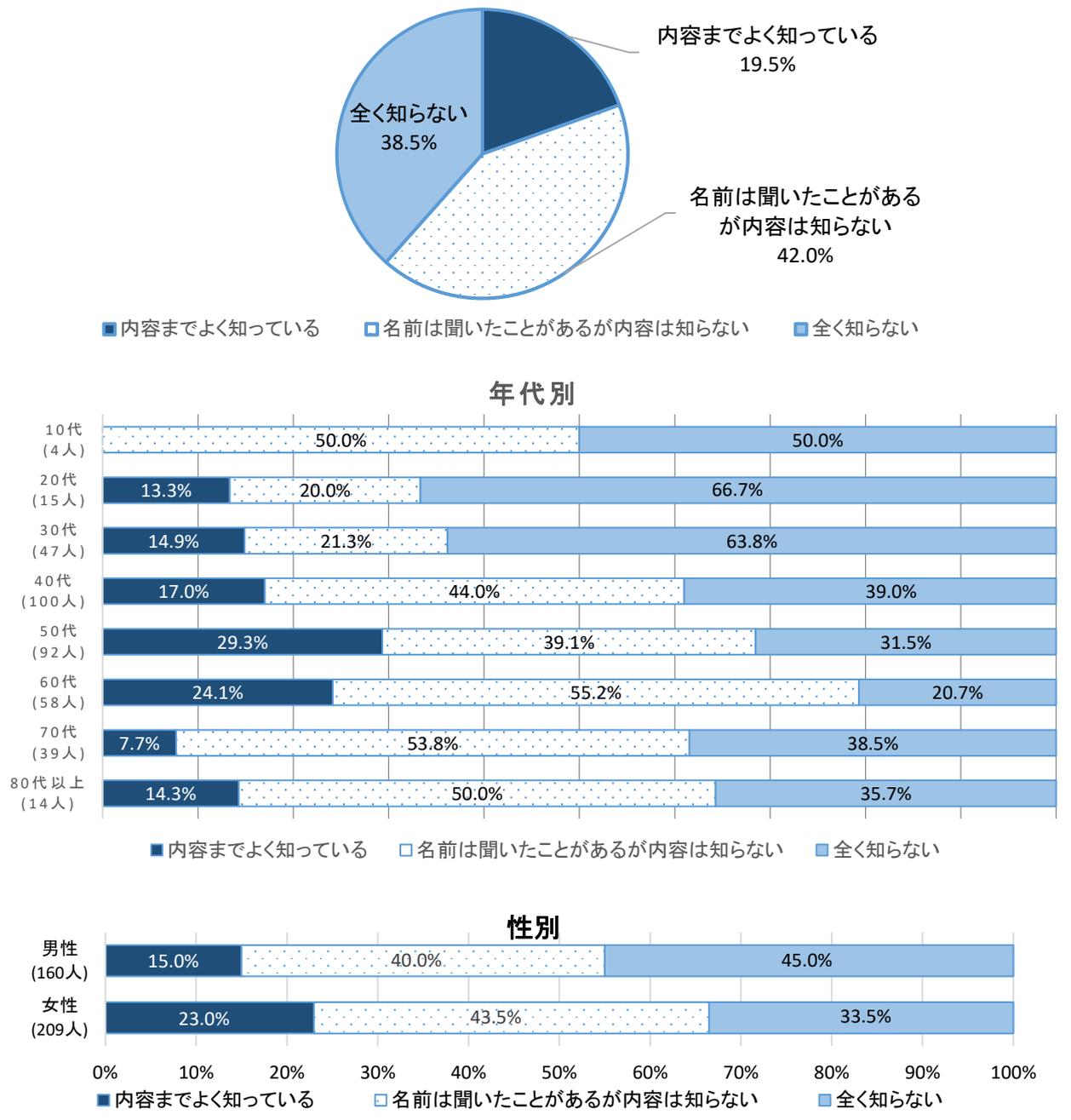
- ・男女共同参画情報紙「シンフォニー」は、年2回「広報こおりやま」と併せて配布しているものの、認知度が低い。
- ・男女共同参画に関する情報について、広報こおりやまの特集やSNSで情報を得たいとの意見があり、効果的な情報発信の方法を検討する必要がある。
- ・ウェブサイトで見つけにくいとの意見があることから、わかりやすさやアクセスのしやすさに努める必要がある。

※構成比は、端数を四捨五入しているため、合計が100.0%にならない場合があります。

※複数回答の比率は、その設問の回答者数を基数として算出しました。したがって、複数回答の設問はすべての比率を合計すると100.0%を超えることがあります。

第1章 情報紙「シンフォニー」の認知度について

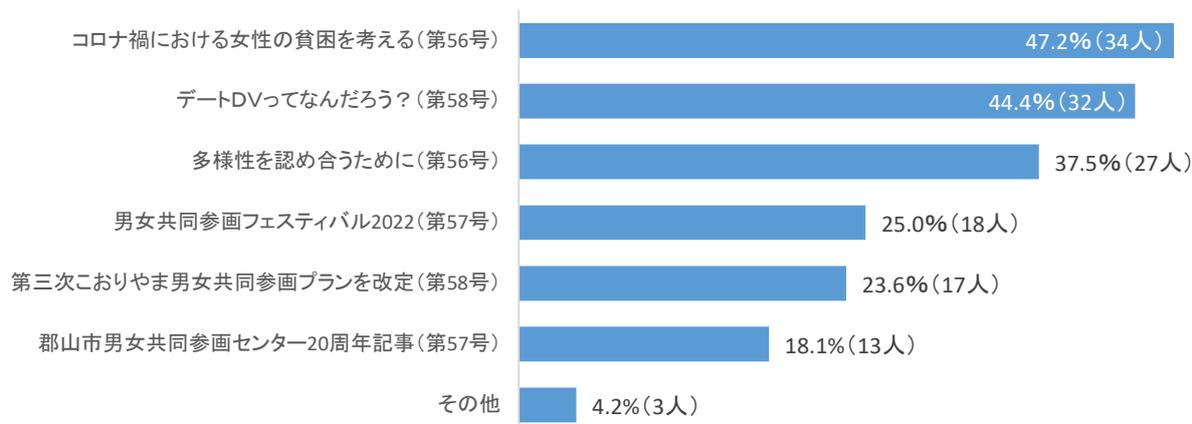
問1 男女共同参画情報紙「シンフォニー」をご存知ですか？（1つ選択）（回答者：369人）



「男女共同参画情報紙『シンフォニー』の内容までよく知っている」と回答した方は19.5%であった。年代別では50代の29.3%が最も高く、「名前は聞いたことがあるが内容は知らない」「全く知らない」と回答した方は、すべての年代で7割超となった。

問2 問1で「内容までよく知っている」を選択した方にお伺いします。今までの特集記事で良かったものは何ですか？（複数選択可）

（回答者：72人）



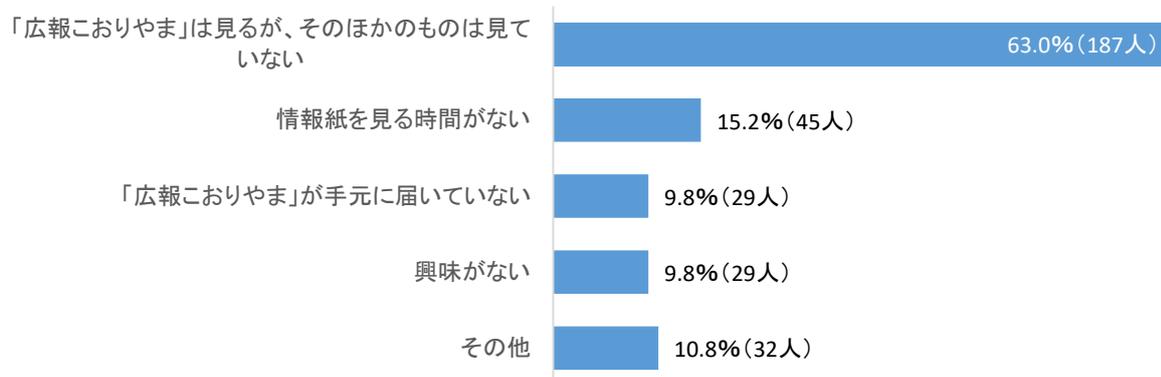
※「その他」を選択した方の主な意見

- ・どの回答にもあてはまらない
- ・印象に残っているものが無い
- ・内容は覚えていない

「コロナ禍における女性の貧困を考える」が47.2%、次いで「デートDVってなんだろう？」が44.4%であった。

問3 問1で「名前は聞いたことがあるが内容は知らない」「全く知らない」を選択した方にお伺いします。その理由をお教えてください（複数選択可）

（回答者：297人）



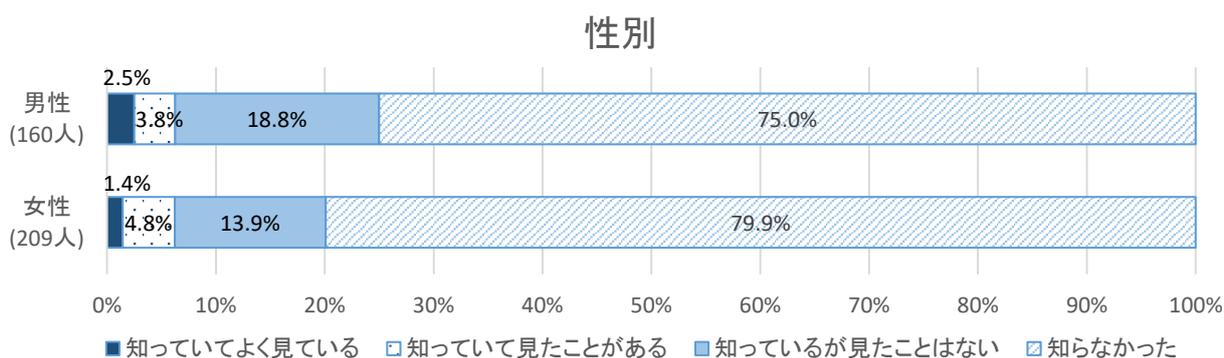
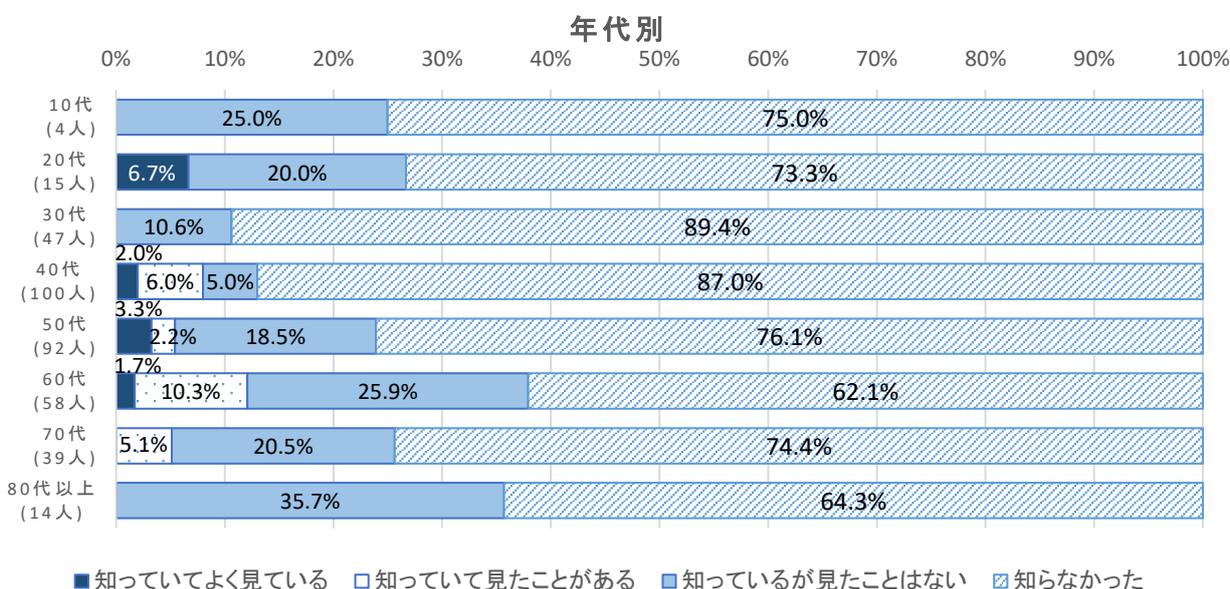
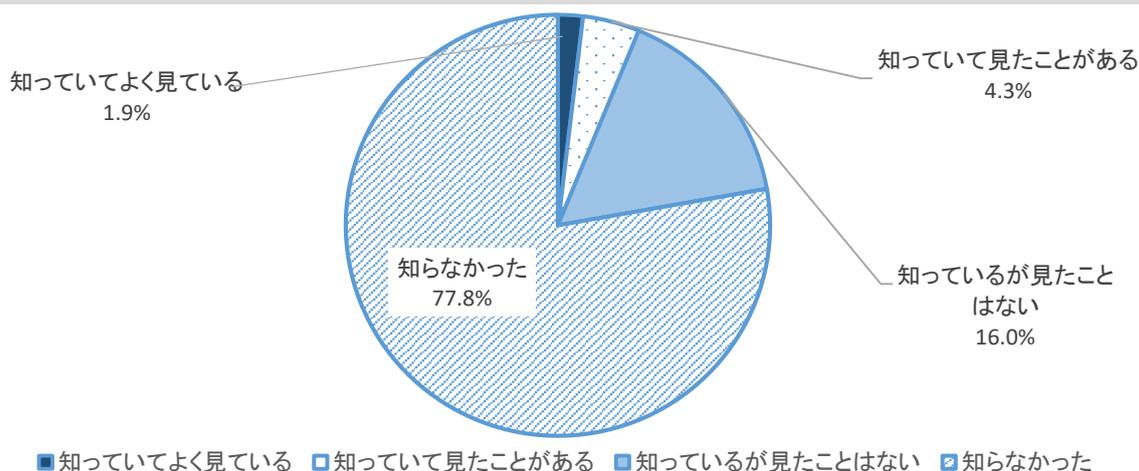
※「その他」を選択した方の主な意見

- ・流し見程度なので内容をよく知っているとはいえない
- ・ざっと目を通したが、私と生活環境が違うお話のように思って読み飛ばした
- ・見ているけど印象に残っていない
- ・広報こおりやまと共に読んでいるが、冊子の名前を認識していないのだと思いました
- ・年2回発行している 今知りました
- ・情報紙がどうやったら手に入るか知らない など

「『広報こおりやま』は見るが、そのほかのものは見ていない」が63.0%、次いで「情報紙を見る時間がない」が15.2%であった。

問4 「シンフォニー」は紙媒体だけでなく、市ウェブサイトから電子媒体でも見ることができていることを知っていましたか？（1つ選択）

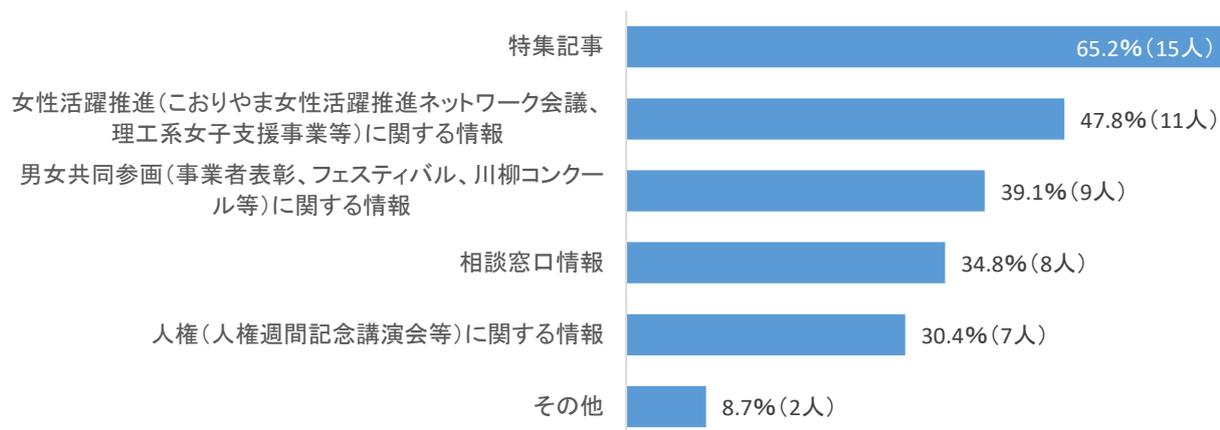
（回答者：369人）



電子媒体のシンフォニーについては、「市ウェブサイトで見れることを知らなかった」が最も多く77.8%であった。すべての年代で6割以上が「知らなかった」と回答した。

問5 問4で「知っていてよく見ている」「知っていて見たことがある」を選択した方にお伺いします。見たことがある記事は何ですか？（複数選択可）

（回答者：23人）



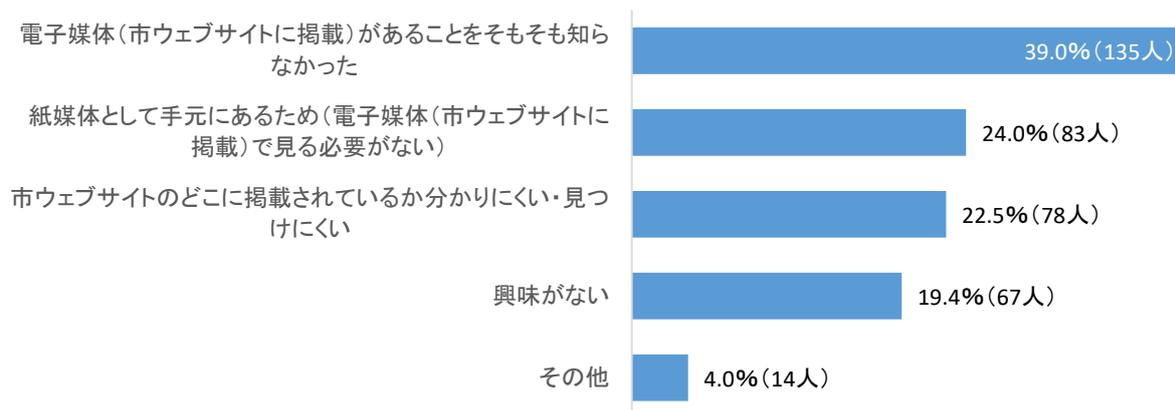
※「その他」を選択した方の主な意見

- ・こおりやま☆キラリンさん
- ・さんかくプラザでの講習会やイベント情報等

「特集記事」が65.2%、次いで「女性活躍推進（こおりやま女性活躍推進ネットワーク会議、理工系女子支援事業等）に関する情報」が47.8%であった。

問6 問4で「知っているが見たことはない」「知らなかった」を選択した方にお伺いします。その理由をお教えてください（複数選択可）

（回答者：346人）



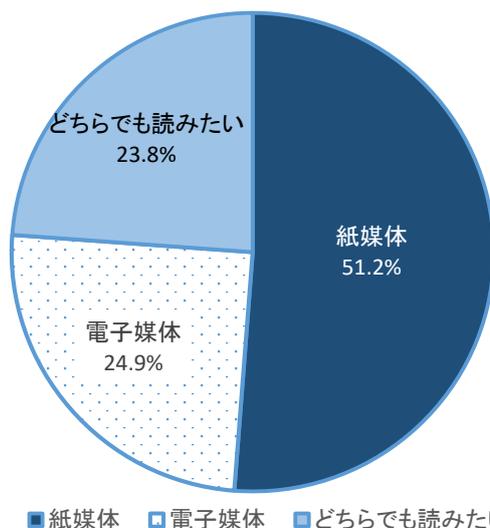
※「その他」を選択した方の主な意見

- ・わざわざ市のホームページを見に行かない
- ・男女共同参画には興味はあるが、会報の閲覧までには至らない
- ・シンフォニーそのものの存在を知らなかった
- ・どのようなことが載っているのかわかっていない など

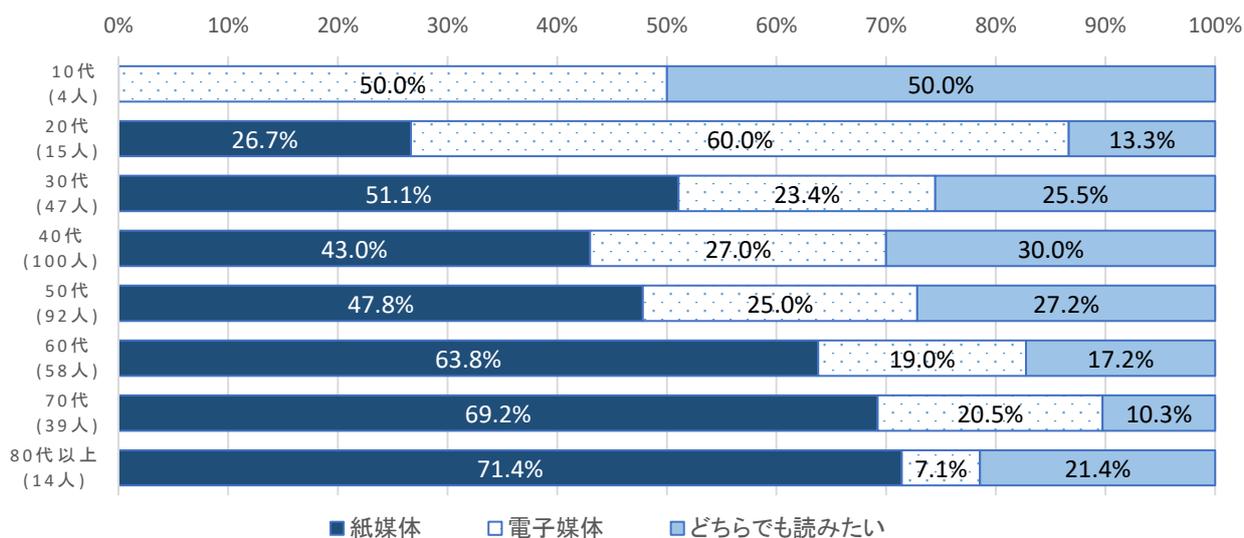
「電子媒体（市ウェブサイトに掲載）があることをそもそも知らなかった」が39.0%、次いで「紙媒体として手元にあるため（電子媒体（市ウェブサイトに掲載）で見る必要がない）」が24.0%であった。

問7 「シンフォニー」を紙媒体と電子媒体のどちらで読みたいですか？（1つ選択）

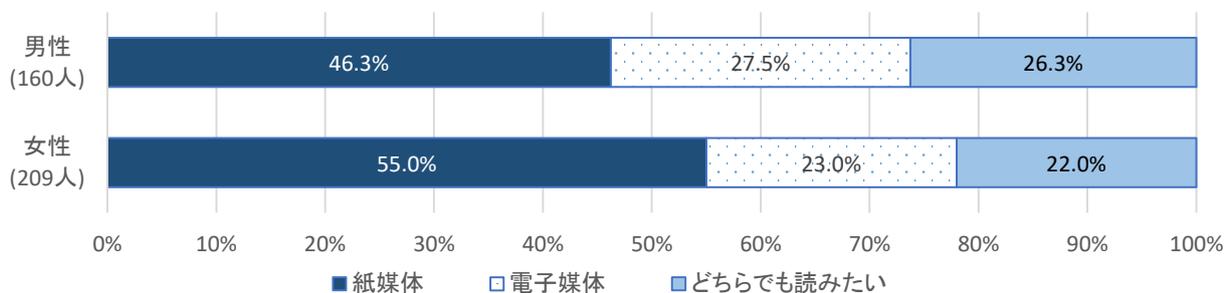
（回答者：369人）



年代別



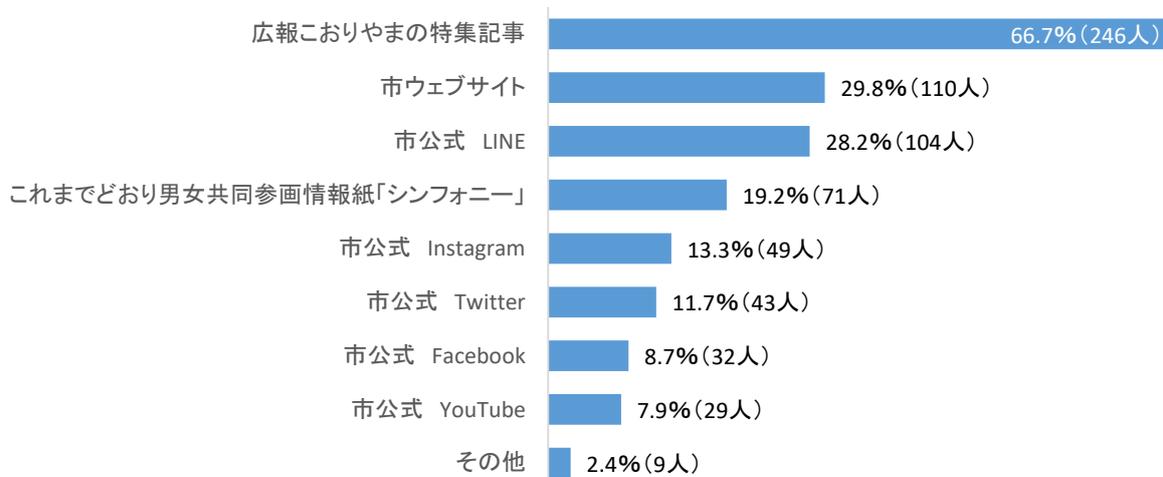
性別



「紙媒体」が51.2%、「電子媒体」が24.9%であった。「電子媒体」の回答が最も多かったのは20代で60.0%であった。

問8 男女共同参画に関する事について、どのような方法であれば情報を得たいと思いますか？（複数選択可）

（回答者：369人）



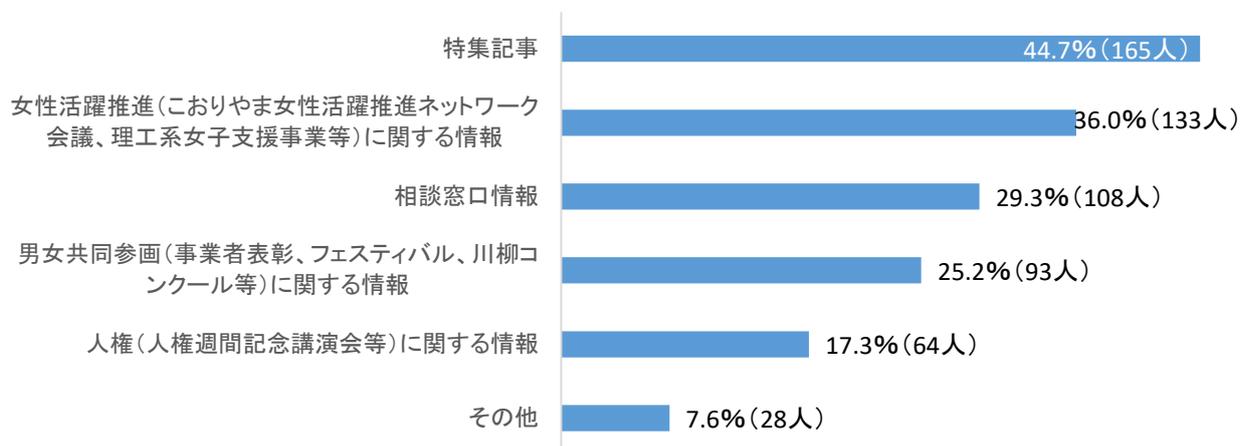
※「その他」を選択した方の主な意見

- ・市のCM
- ・ARUKUやリビングなどの無料媒体 など

「広報こおりやまの特集記事」が66.7%と最も高く、次いで「市ウェブサイト」が29.8%、「市公式 LINE」が28.2%であった。

問9 「シンフォニー」でもっと充実させてほしい内容は何ですか？（複数選択可）

（回答者：369人）



※「その他」を選択した方の主な意見

- ・国際交流を通して学ぶ多様性
- ・子どもにも分かりやすい身近な取組みなど
- ・イベント情報
- ・よくある話は、男性は子育て参加と女性のあらゆる分野への活躍とかですので、その逆の話もあって良いと思う
- ・今の内容で十分と感じている など

「特集記事」が44.7%、次いで「女性活躍推進（こおりやま女性活躍推進ネットワーク会議、理工系女子支援事業等）に関する情報」が36.0%であった。

問10 その他、ご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。（自由記述）

（回答者：68人）

【男女共同参画情報紙「シンフォニー」について】

- ・「広報こおりやま」やその他一連の冊子・ペーパーは毎月町内会で届いていて目を通しています。（40代・男性）
- ・今回、初めて知ったので、これを機に読んでみたい。男女共同参画というワードが難しく感じる。（40代・女性）
- ・男女間の格差を無くさなければ少子化は止まらないと思う。それには教育がとても大切だと思います。（60代・女性）
- ・難しそうという印象が強く、他人事のように感じているので、もっと身近な話題で発信してもらえたらいいなあ。（30代・女性）
- ・LGBTQに関する記事を増やして欲しいです。（50代・女性）
- ・男女共同参画に取り組んでいる企業の紹介や男性の育児休暇の特集があると良いと思いました。（40代・男性）
- ・参加できることが無いように思えて興味がわきません。高齢者にも参加できるような内容だと良いのですが。（60代・女性）
- ・ありきたりの男女平等や男女参画ではなく、深く掘り下げた男女差別と男女区別の違いなどを考えてほしい。（50代・男性）
- ・シンフォニーがもっと沢山の人の目にとまるよう、情報をもっと見やすく、写真も多いと良いと思います。（60代・女性）
- ・中・高生の多様な意見を取り上げてジェンダーフリーの意識を高める。（60代・女性）
- ・学生とコラボして記事に新しさを加えてみても良いと思う。（50代・女性）
- ・ジェンダーの視点から男女の区別なく、活躍できるような環境を作ることが大事です。（50代・男性）
- ・今後も良い情報共有をよろしく願いいたします。（40代・男性）

【男女共同参画情報紙「シンフォニー」の情報発信方法について】

- ・市役所のホームページや、ライン等でのお知らせがあるとより理解できると思う。（50代・女性）
- ・エコの観点から、紙媒体から電子媒体へ移行すべきです。移行による費用対効果をアピールしては？（40代・女性）
- ・是非、広報郡山の中にページが増加しても組み込んでほしいです。（70代・男性）
- ・もっと分かり易い方法で媒介して欲しい。広報に挟み込まれているだけでは見逃してしまいます。（80代・男性）
- ・電子媒体の方がコスト削減になると思うが、見る気がなければ見ない情報になる。（50代・女性）
- ・郡山市の男女共同参画活動報告として広報こおりやまに掲載した方が、広く市民に読んで貰えると思います。（70代・男性）
- ・紙媒体ではなく、もっとSNSで告知、お知らせをして貰いたい。（40代・男性）
- ・ネットならもっと頻繁に情報発信できると思います。（50代・女性）
- ・専門誌の方が内容は充実するかもしれませんが、興味の無い人の気付きを促進できない。（50代・女性）
- ・良い内容だと思いますが、インターネット中心の生活になると目に触れる機会が少なくなると感じました。（40代・男性）